

H形鋼から壁つなぎが取付出来る！

# KS壁つなぎ控え（H形鋼用）

PAT

## 特長

- ◎ **安全・スピーディー**に取付作業が出来る！！
- ◎ ガイド板により足場からの取り付けが容易。
- ◎ 調整ボルトは球ねじ仕様で整備に便利。
- ◎ ラチェットで着脱が容易。
- ◎ H形鋼用 H125～H300の幅広い調整が可能！！  
(対応フランジ厚み：Max 30mm)

鉄骨クランプ（2個）+単管  
+パイプクランプ（1個）

（従来工法）

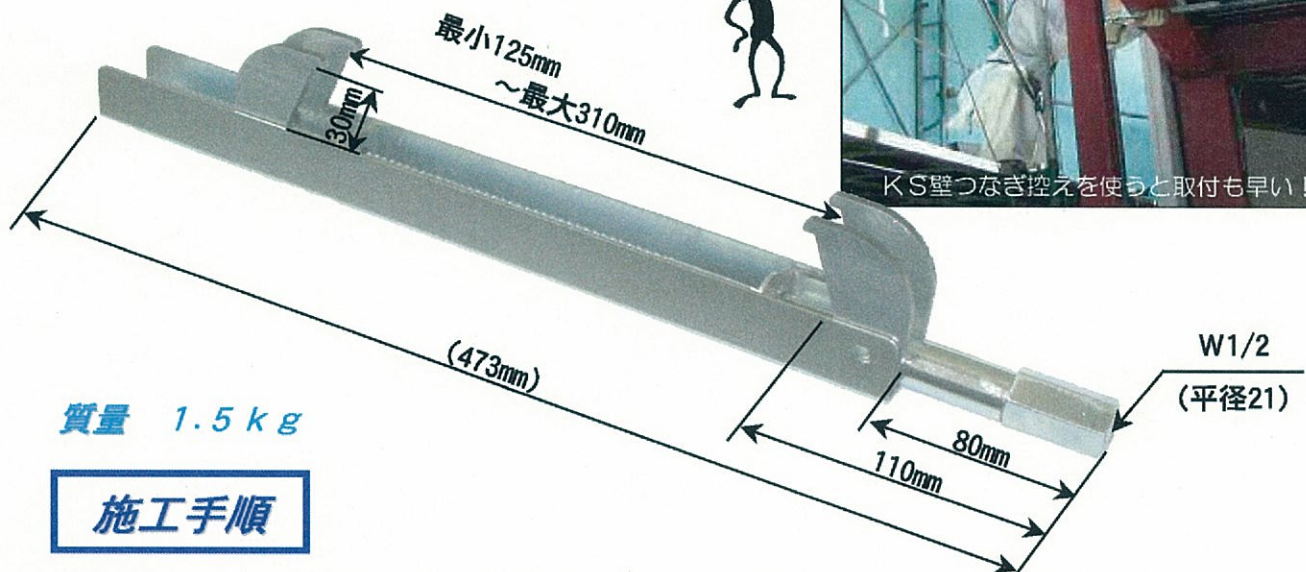


コンパクト

KS壁つなぎ控え+壁つなぎ



KS壁つなぎ控えを使うと取付も早い！



質量 1.5kg

## 施工手順

①H形鋼（梁）に適切なピッチで【KS壁つなぎ控え（H形鋼用）】を取り付ける。

※ 締め付けトルク：25～35N・mとする。

②壁つなぎの先端ボルトを【KS壁つなぎ控え（H形鋼用）】のナット部にねじ込み壁つなぎを取り付けクランプは建柱等足場縦パイプにしっかり固定する。

注意：KS壁つなぎ控え（H形鋼用）はステップ（足掛け）として使用しないでください。  
使用に際しては「風荷重に対する足場の安全技術指針」（発行：仮設工業会）に従いご使用ください。

建設資材のメーカー商社

株式会社 国元商会



本社  
〒538-0041 大阪市鶴見区今津北3-4-27  
TEL (06) 6962-8800 FAX (06) 6962-8920  
URL: <http://www.kunimoto-s.co.jp>

東京支店  
〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-19-38  
TEL (03) 3252-8001 FAX (03) 3252-8181  
九州営業所  
〒812-0007 福岡市博多区東比恵3-24-5  
TEL (092) 413-6880 FAX (092) 413-6888

取扱店

# KS壁つなぎ控え H形鋼用 工程比較表

- 1. コスト削減** 取付・取外し作業の効率が4～5倍スピーディーになります。
- 2. 安全** 付け替え作業に鳶さん以外の人でも安全・簡単にできます。
- 3. 安心** ボルトの締め忘れによる単管すっぽ抜けがなくなり、倒壊の心配がありません。

	KS壁つなぎ控え 部材	従来工法 部材
部材写真		
	壁つなぎ控え 1.5 kg 壁つなぎ 400用 1.1 kg <hr/> 2.6 kg	単管 1M物 2.7 kg 鉄骨用クランプ(2個) 2.0 kg パイプクランプ 0.7 kg <hr/> 5.4 kg
<b>重量差は半分以下！</b>		
	<b>2工程</b> ①壁つなぎ控え 取付時間 5秒 ②壁つなぎ 取付時間 15秒 作業時間トータル 20秒	<b>4工程</b> ①鉄骨クランプ H鋼奥側取付時間 15秒 ②鉄骨クランプ H鋼手前側取付時間 15秒 ③単管 取付時間 15秒 ④パイプクランプ 取付時間 5秒 作業時間トータル 50秒  *実際は部材が4点あるためロスタイムがあり、取付に2分以上必要です。
	①作業効率が4～5倍アップするため、コストが削減できます。 ②足場から身を乗り出して、鉄骨クランプを取付する必要がないため、安全に作業できます。 ③ボルトの締め忘れによる単管すっぽ抜けによる足場倒壊の心配がありません。 ④せまい足場上に、多くの部材を持ち込む必要がなく、段取時間の短縮、足場での作業スペースも十分に確保できます。 ⑤解体時に、 <u>H鋼に鉄骨クランプを残す、減損の心配</u> がありません。	